

岐阜県PTAで作る

# わが子のあゆみ

## 個人購読募集

早く届いてゆっくり読める個人購読を!



お母さん、うちも一冊ほしいね!

そうね、ゆっくり読めるわね!

お父さん、いっしょに読もうよ!

どれどれ...

親子で、読んで  
会話がはずむ!

### 子育て情報機関誌

令和6年度の特集内容(予定)

#### 特集(予定)

7月号 「子ども食堂」ってどんな所?

9月号 「定期大会講演」(前編)

11月号 「定期大会講演」(後編)

1月号 データと科学で証明する

3月号 続・親子でサイエンス!

「子ども食堂」ってどんな所?

「子ども食堂」を理解することは、命を守り、誰一人として取り残さない社会の実現のための学びを深めると共に、私たちPTA会員が、地域社会の中で生き方を考える一助となるものと考え、その取組を特集します。

「子ども食堂」を理解することは、命を守り、誰一人として取り残さない社会の実現のための学びを深めると共に、私たちPTA会員が、地域社会の中で生き方を考える一助となるものと考え、その取組を特集します。

#### 「第45回県P連定期大会記念講演」

哲学者・教育学者。早稲田大学院教育学研究科博士課程修了。博士(教育学)。

著書には、『どのような教育が「よい」教育か』『勉強するのは何のため?』『教育の力』『「自由」はいかに可能か』『「学校」をつくり直す』『ほんとうの道徳』など多数。現熊本大学大学院教育研究科准教授の菅野一徳さんによる定期大会での講演を特集します。

「データと科学で証明する」ここまでわかった家庭教育(抜粋)

前岐阜市教育長・岐阜大学客員教授の早川三根夫さんによる「清流の国 ぎふ大会」第一分科会での講演を特集します。

「親子でサイエンス!」

家庭にある身近な物でできる科学実験を特集します。親子で一緒に考え、より良いものを目指して改善していくといった「主体的・対話的な学び」に、ぜひ家族で挑戦してみてください。

### 「わが子のあゆみ」で出会った《心に残る言葉》

- ◇夢を追って人生を楽しんでいる親の姿を見せつつ子ども達の夢や目標を応援していきたい。(子育て半生記 7月号)
- ◇話しかけられて嫌と思う人なんて誰もいない。今からでも色々な人に話しかけ関わっていかう。(子の思い 7月号)
- ◇きっと100個が完成したら「娘へ」よりも、私自身の宝物になっていそうです。(親の願い 7月号)
- ◇ありがたいの気持ちを言葉で伝えれば、きっとたくさんの笑顔が返ってくる。(みんなで家庭教育 9月号)
- ◇「思いを寄せる」とは、相手のことを理解したいと願い、関心を寄せることであり、自ら謙虚さをもって関わっていくこと。(みんな、いっしょに 9月号)
- ◇私が母に愛して貰ったように、私もたくさんの愛を絵本を通して伝えていきたい。(リレーエッセイ 9月号)
- ◇お疲れ様、私。頑張ってるね。今日も幸せだったなあ。(子育て半生記 11月号)
- ◇100の家庭があれば、100通りの子育てがあって当然。(親の願い 11月号)
- ◇子どもたちの笑顔のために周りの大人が、常に「笑顔」であることを忘れない。(教育の窓 1月号)

◆1冊200円、年5冊発行(1,000円)。お申込みは=各学校のPTA担当の先生。

◆お問い合わせは=岐阜県PTA連合会事務局 ☎058(262)3257